

木の葉でビンゴ

カードに描かれた木の葉と同じ種類の葉っぱを探します。一見同じように見える葉っぱも、よく見るといろいろな種類がありますよ。



ねらいとして考えられるもの

- ・木の葉を比較することと判断することをおして発見の喜びを味わう。さらにビンゴを完成させる成就感を味わう。
- ・自然の不思議さや巧みさに触れ、自然に関する理解や興味、関心を持つ。

可能な活動場所

所内散策路

所員の指導	対象	月	人数	所要時間	費用
指導なし	小学生以上	4～11	5～150人*1	1時間半	無料(コピー10円/枚)

団体が準備するもの

時計、水筒、帽子、筆記用具、葉を入れるレジ袋、(ビンゴカード・地図：ホームページより印刷可)

げんきプラザが準備するもの

トランシーバー、地図

実施要領

導入

- ① 動機づけ(下記「指導のポイント・展開のアイデア」参照)
- ② 安全上の注意(下記「留意点」参照)

準備(1グループ 4～5人程度)

- ① 各班に自然に興味・関心の高い人がいると良い。

実施

- ① ビンゴカード、地図を各班に1枚ずつ配布する。
- ② ビンゴが完成したか判定する指導者の位置を必ず知らせておく。

<ルール>

- ・縦でも横でも斜めでもスケッチと同じ葉を集められれば完成である。
- ・短時間で完成させられるほど良い。
- ・コースのまわり方は自由。
- ・学年や子どもの状況によってダブルビンゴなど完成の度合いを難しくしてもよい。

- ③ 班ごとに話し合いをする。

- ・地図で現在地を確認し、ビンゴカードを見ながら回るコースを打合せする。
- ・必ずみんなで木の葉を確認する。
- ・葉だけでなく、木全体の様子、木肌なども観察する。

- ④ 終了時刻を知らせる。

<注意事項>

- ・下記「留意点」参照

スタート

- ・コースを回りビンゴを完成させる。
- ・指導者に余裕があれば、コース内で助言を行う。
- ・ビンゴが完成したら、指導者の待機する場所へ葉をもっていき、確認してもらう。

まとめ

- ・ふりかえり
- ・下記「指導のポイント・展開のアイデア」参照

片付け

- ・動物カードを回収する。

留意点

- ① マムシ・ヤマカガシ・ウルシに注意。
- ② コース以外へは行かない。

指導のポイント・展開のアイデア

- ・ビンゴカードに描かれた木の葉の特徴を解説する。
- ・葉の形、葉の表面、葉の縁、葉脈、葉の働きなどについて解説する。
- ・10月～11月にかけては、落ち葉を集めると良い。
- ・班で協力してできたかどうか
- ・班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったかふりかえる。

*1 60人を超える場合は、2班に分けて実施したり、交代で実施していただく場合もあります。